

平成 22 年度国民保護図上訓練

《訓練の目的》

- 国民保護法に基づく本部事務局等の対応力の向上
 - ・ 庁内各部署の対策本部会議等への参画
 - ・ 複数市（堺市・河内長野市）での事案発生を想定した連携
- 地域防災監との連携
 - ・ 対策本部と現地調整所の情報共有
- 市における住民避難の対応能力の向上
 - ・ 避難計画の作成

《実施日時・場所》

日時 平成 23 年 2 月 14 日（月）14 時～16 時
場所 大阪府防災情報センター（大阪府庁別館 7 階）
堺市危機管理室、河内長野市危機管理室

《参加機関》

大阪府、堺市、河内長野市、大阪府警察本部、自衛隊（陸上自衛隊第 3 師団）、
大阪管区气象台

《協力機関》

大阪海上保安監部

《主な訓練項目》

- ・ 緊急事態発生時の初動対応訓練
- ・ 対策本部等の設置運営訓練
- ・ 住民避難計画の作成
- ・ 緊急対応事態認定時の重要事項の伝達等、法手続の実施

《訓練想定》

- ・ 外国でテロ事象が多発し、日本政府が各都道府県に警戒態勢をとるよう指示している中、堺市内の鉄道駅（A 駅）のホームで何者かが化学剤を散布して逃走。現場には多数の被害者が発生。
- ・ その後、A 駅西部の B 港沖合に停泊中の外国船内で急病人発生があり、現場で既に化学剤が散布されていたことが発覚、船室内に「犯行声明文」らしきものが遺留。
- ・ また、逃走中の犯人を河内長野市内で発見したところ、同市内の商業施設に人質をとり立てこもり。

《大阪府防災情報センターでの訓練の様子》



報道班



本部事務局全体の状況



対策班



情報班



総務班



打ち合わせの状況



コントローラ室



防災・危機管理指令部会議



災害対策本部 (緊急対処事態対策本部)



取材対応



訓練後の反省検討会